

別紙 2-1

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

市立三次中央病院

(2) 事業所の所在地

広島県

(3) 業種

8311 一般病院

2 計画の期間

本計画の期間は、平成26（2014）年度を基準年度とし、平成28（2016）年度から平成32（2020）年度まで5年間とする。

3 計画の基本的な方向

「三次市環境基本計画」に基づき、病院自らが事業者・消費者として、その事業の執行に際し、基本計画に基づき排出する温室効果ガスの排出抑制及び省エネルギー・省資源等の環境に配慮した循環型社会の実現に努め、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減を図る。

#### /4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

##### 【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度 平成26年度	直近年度 平成29年度
二酸化炭素	4,790	4,400

##### 【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
二酸化炭素		

##### 【その他温室効果ガス】

温室効果 ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	
	基準年度 平成 年度	直近年度 平成 年度
メタン		
一酸化二窒素		
その他 温室効果 ガス 〔 H F C P F C S F <sub>6</sub> N F <sub>3</sub> 〕		

## 5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

### 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>) , 削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成26年度)		削減目標		目標年度 (平成32年度) 排出見込量 (d)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)		
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	4,790	7%	335		4,455
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>					
メタン					
一酸化二窒素					
その他 温室効果ガス					
温室効果ガス 実排出量総計					
温室効果ガス みなし排出量					
目標設定の考え方	平成26(2014)年度を基準年度とし、温室効果ガスの総排出量を基準年比7%削減する。				

※ 削減率(b)=(c)/(a)×100 削減量(c)=(a)-(d)

### 《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO<sub>2</sub>) , 原単位量(kg等) , 削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成26年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成32年度)			
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)		削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>								
非エネルギー起源CO <sub>2</sub>								
メタン								
一酸化二窒素								
その他 温室効果ガス								
総排出量								
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)	4,790	1,742	kl	7.0%	4,455	1,620	kl	
目標設定の考え方								

※ 削減率(d)={(c)-(g)}/(c)×100 原単位(c)=(a)/(b) 原単位見込(g)=(e)/(f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等  
 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

項目	数値目標	具体的な取組み
1 電気、燃料等エネルギー使用量	平成26（2014）年度を基準年度とし、温室効果ガスの総排出量を基準年比7%削減する。	<p>電力</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>不要な照明、OA機器（パソコン、プリンタ等）の電源を切る</li> <li>最寄りの階への移動は、階段利用を励行するとともに、エレベーター運転の一部休止する</li> <li>業務に支障のない範囲で蛍光灯等照明の間引き、時間帯消灯などを行う</li> <li>給湯設備（ボイラー）の運転時間を制限する</li> </ul> <p>冷暖房</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>夏季のクールビズ及び冬季のウォームビズを実践し、適切な温度管理に努める</li> <li>会議室等の冷暖房機器は、退出時に必ず運転を停止する</li> <li>集中管理冷暖房設備（冷温水発生機）の運転時間を制限する</li> <li>緑のカーテンの育成や扇風機・ブラインド等の活用により、冷房効率の向上を図る</li> </ul> <p>再生可能エネルギー導入、省エネ機器への更新</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>太陽光発電、蓄電池設備導入</li> <li>照明機器更新による切替発光効率向上</li> <li>空調機更新によるエネルギー消費効率向上</li> </ul>

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

温室効果ガスのみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1 なし		

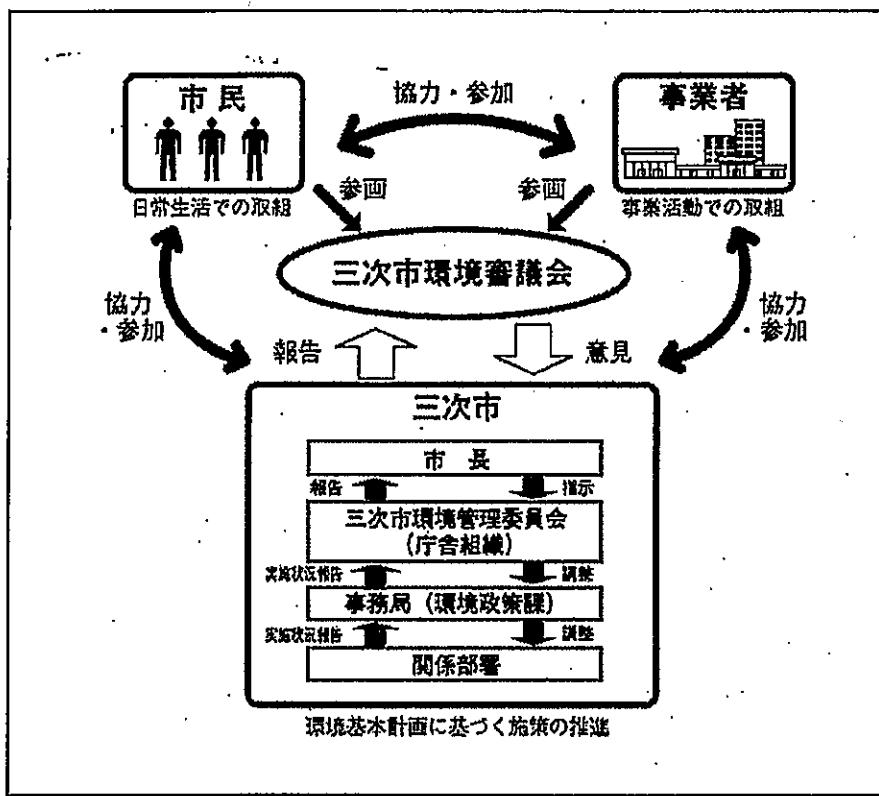
その他の取組み

項目	数値目標	具体的な取組み
1 なし		

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制



(2) 実施状況の点検・評価

病院施設のエネルギー等の消費量等については、病院企画課にて集約を行い、定期的に事務局等へ報告する。三次市環境審議会は、全庁的な取組状況や数量的目標の達成状況について報告を受け、総合的に点検・評価をする。

(3) 計画書等の公表

病院に備え付け閲覧する。